



札幌市立西園小学校
保健室 No.6
平成30(2018年)
8月29日

アタマジラミにご注意ください

二学期に入り数名のお子さんにアタマジラミが発症したとの報告を受けました。

一学期にもお知らせしましたが、再度、お子さんの頭髪を注意深く調べていただくようよろしくお願いいたします。また、市教委発行のプリント「アタマジラミにご用心」も配付しますので、そちらもご覧下さい。



アタマジラミってどんな虫？

－成虫－

- 大きさは2～4mm 色は灰黒色
- 人の髪の毛につくシラミで幼虫と成虫は頭の皮膚から血を吸い、痒くなります。髪から離れると生きてはいけません。
- 40℃以上で死にます

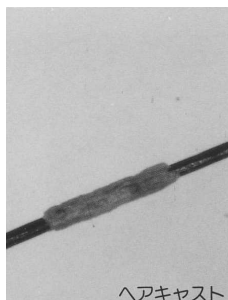
－卵－

- 大きさは約0.4mm 色は乳白色
- 髪の毛にしっかりとくっついていきます
- 約10日でふ化します
- 60℃10分で死にます



アタマジラミの見分け方

- 成虫は見つけにくいので、髪の毛についた卵を見つける事が大切です。
- 後頭部や耳の後ろの生え際などに産みつけられています。



注意しましょう

- 卵とヘアキャスト(フケの一種)は見間違いやすいので、指ではさんで引っ張ってみましょう。
 - ・卵→なかなか動きません
 - ・フケ→簡単に動きます

もし見つかった場合・疑わしい場合は

アタマジラミは病気を介在する事はありませんのでご安心ください。専門の皮膚科で診てもらい、頭皮に使用する薬剤(パウダータイプ・シャンプータイプ)を薬局で購入し2週間程で駆除することができます。

また、お手数ですが発症を確認した際には学校までご連絡をお願いいたします。

今年の夏は寒暖差が激しく、蒸し暑い日もあれば、半袖では寒く感じる日もありますね。子どもたちの欠席者の数は少なく推移していますが、なんとなく体調がすぐれないお子さんも多いようです。

夏バテ防止には生活のリズムが大切ですので、早寝・早起きを心がけ朝ごはんをしっかりとるようにしましょう。

また、学校感染症では溶連菌感染症、手足口病、流行性耳下腺炎の報告があります。札幌市内では7月より手足口病の発症者が急増し、警報レベルとなっています。欠席した場合は出席停止扱いとなりますので、病院で診断された場合は学校へご連絡ください。よろしくお願いします。



手足口病

〔潜伏期間〕 3～6日

〔感染経路〕 主として飛沫感染

〔症状〕 口腔・咽頭粘膜に痛みを伴う水疱ができ、手・足にも水疱ができます。発熱はあまり高くない事が多く、出ない場合もあります。

〔登校基準〕 体調がよければ登校できます。ただ、次の様な場合は無理をせずお休みするようにしてください。

○熱がある時

○口の中の水疱が痛いため、食欲がない時

学校感染症のため、欠席した際は出席停止扱いとなります。

溶連菌感染症

〔潜伏期間〕 2～5日

〔感染経路〕 主として飛沫感染

〔症状〕 熱と喉の痛みで済む場合もありますが、皮膚に赤い小さな発疹、いわゆる猩紅熱(しょうこうねつ)の症状が出ます。この時、口の周りに発疹が出ないのが特徴です。型が何種類もあり、何度もかかるお子さんもいます。

〔登校基準〕 適切な抗生剤治療が行われていれば、ほとんどの場合24時間以内で他人への感染を防げる程度に菌が減少し、熱が下がり全身状態がよければ登校可能となります。

学校感染症のため、欠席した際は出席停止扱いとなります。

ぐっすり眠って、夏バテを解消しよう！



朝起きたら太陽の光を浴びる



朝ごはんを食べる



ぬるめのお湯につかる

ヨーグルト
やバナナ、
スープなど
食べやすい
ものを。

38～40℃
のお湯に
5～10分
つかる